

単 元	年 組 番	
6年 大昔の暮らし	氏名	

<※解答例>

1 教科書の9ページ「狩りや漁をしていたころの様子」と10ページ「米づくりが広まったころの様子」の想像図を見ながら、それぞれの時代の様子を教科書などを使って、下の表にまとめましょう。

	狩りや漁をしていたころの様子	米づくりが広がったころの様子
季節	秋	春
人々は何をしていますか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 狩り ・ 漁 ・ 食べ物をにる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米づくり ・ 田を耕している ・ 見張りをしている ・ 指示を出している
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・ たて穴式住居 ・ 盛り土 	<ul style="list-style-type: none"> ・ たて穴式住居 ・ 高床式倉庫
道具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弓矢 ・ やり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ くわ ・ 田げた ・ すき
時代	縄文 時代	弥生 時代

単 元	年 組 番	
6年 大昔の暮らし	氏名	

<※解答例>

- 1 縄文時代と弥生時代の人々の生活について、教科書を使って説明してみましょう。



<縄文時代>

縄文時代は、狩りをしたり漁をしたりして生活していたよ。秋には木の実をとって食べていたんだ。
弓ややりを使ったり、縄文土器を使ったりしていたよ。

弥生時代は、米を作りはじめたんだよ。米作りにつかう道具（くわやすき）も作って、工夫して作ったんだよ。
弥生時代にはうすくてかたい、弥生土器も作られるようになったよ。



<弥生時代>

- 2 米作りがはじまって、人々の生活はどのように変化したのでしょうか。次のキーワードをつかって説明しましょう。

高床式倉庫・指導者・食料

米作りがはじまったことや米以外の食料の種類も増えたことで、安定して食料がとれるようになった。また、高床式倉庫に米を保存するようになったので計画的に食べることができるようになった。さらに、米作りでは、指導者が出てきたことで、人々が協力して作業を行うようになった。